

令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

1 国際ビジネス振興事業（公益目的事業1）

世界的な新型コロナウイルス蔓延下での経済情勢や会員企業のニーズなどを踏まえ、海外の経済事務所を拠点とした国際ビジネス支援事業、海外産業情報交換等の機会を活用した海外事業支援を行う国際ビジネスマッチング事業及び国際ビジネスに関する情報の収集・発信を通じて、北九州地域の国際ビジネスの振興を図った。また、会員企業に対して、コロナ禍で緊急に必要なとなった医療用消耗品輸出入や事業活動に大量のマスクを必要とする企業、団体へのマスク購入等の支援を行った。

(1) 駐大連北九州市経済事務所を拠点にした国際ビジネス支援

① 地元企業の中国ビジネスの支援

地元企業の中国ビジネスについて、販路拡大（市場開拓）へのアドバイス、中国進出サポート（情報提供・コンサル紹介等）及び中国でのセミナー、展示会、商談会への支援（企業出展・商談・本市PR）を行った。

② 北九州市のプロモーション活動

コロナ禍により、中国東方航空の北九州～大連線が運休となり、中国人観光客の来北が難しくなったが、収束後を見据え、大連をはじめ、中国全土で、食や地元産品と絡めた観光プロモーション活動を実施し、訪日需要の本市への取り込みに努めた。

また、現地旅行社とも引き続きコンタクトを取り、航空会社等の動向把握に努めた。

③ 行政機関や企業との連絡調整及び人的ネットワーク構築

北九州市内で不足していた医療用物資（医療用マスク、フェイスシールド、医療用ガウン）の調達について、大連市政府、企業との連絡調整を行い、円滑な調達へ向け支援した。

また、福岡県人会事務局のサポート、大連日本商工会への参画等を行い、人的ネットワーク構築を行った。

④ 中国情報の収集及び発信

本市企業や大連市政府関係機関と意見交換を行い、現地の情報収集に努めた。また、現地の最新レポート「大連・東北部通信」を会員等にメール配信するほか、当協会ホームページでも公開し、中国ビジネス情報を提供した。特に、コロナ対策・再入国制限下における、駐在員の再入国・再赴任に関する報告・情報提供を適宜行った。

(2) 国際ビジネスマッチング事業

① 輸出入等支援

- ・医療用消耗品輸出入に関する支援
- ・事業活動に大量のマスクを必要とする企業、団体へのマスク購入支援
- ・海外からの調達先多様化への支援
- ・越境ECを活用した輸出支援
- ・輸出入商品の国内販売先多様化への支援
- ・輸出入商品の九州内販売機会増加への支援

- ・会員企業のオンライン商談会への参画・支援
- ・貿易リスクに関する情報提供

②海外貿易関係機関・団体などとの連携

- ・中国総領事館経済商技部との意見、情報交換
- ・同部との医療用消耗品ほか輸出入に関する情報交換
- ・中国江蘇省駐日本経済貿易代表との意見、情報交換
- ・同江蘇省政府との企業中国出張に関する情報交換
- ・中国青島市政府との企業中国出張に関する情報交換
- ・台湾貿易センターとの情報交換
- ・タイ国通商代表事務所との情報交換
- ・オーストリア経済振興会との意見交換

(3) 国際ビジネスアドバイス事業

① 専門アドバイザーによる支援

国際ビジネスに精通した専門アドバイザー 1 名を配置し、北九州地域企業への貿易、投資、技術連携等のアドバイスを行った。

【実績】 令和 2 年度相談件数 1 0 7 件

② 協会職員による相談業務

会員企業からの問い合わせや相談などに対応するとともに、必要に応じて北九州市やジェトロ北九州などに紹介した。

【実績】 令和 2 年度相談件数 4 9 1 件

(4) 国際ビジネスに関する情報の収集・提供

① 機関誌「北九州貿易情報 (GLOBAL VIEW)」の発行

海外の経済・貿易等に関する最新情報、北九州市の国際経済関連施策、会員企業の紹介、展示会・商談会・セミナーなどの情報を掲載した協会の機関誌「北九州貿易情報 (GLOBAL VIEW)」を年 4 回発行した。

② 「KFTA ウィークリーニュース」などの配信

最新のアジア経済情報を紹介する「KFTA ウィークリーニュース」を週 1 回、会員企業などに電子メールで配信した。(配信先 約 150 件)

また、収集した海外の経済・貿易に関する最新情報、展示会・商談会情報、各種講座・セミナーの情報等をホームページで提供するとともに、会員企業などにも電子メールで配信した。

③ 「北九州貿易統計」の発行

北九州港の貿易状況をまとめた「北九州市貿易統計」を発行し、会員企業等に提供した。

2 国際ビジネス環境整備事業（公益目的事業2）

国際ビジネスの展開・拡大に必要とされる人材育成のための専門研修の開催などを通じて、会員企業などの国際ビジネス創出の環境整備を行った。

（1）専門研修及びセミナー・講演会等の開催

専門研修事業

貿易にかかわる契約締結から履行までに必要とされる実務研修のほか、海外ビジネスに必要なとなる語学研修に関する講座等を感染対策を実施しつつ開催した。また、感染状況に対応し、オンライン形式の非同期オンデマンド型講座を実施し、会員企業の北九州地域以外の事務所・店舗等から多数の参加があった。

① 貿易実務講座

| 講座名 | 内容 | 講師 |
|-----------------|---|----------------------------|
| 初級編 7/16, 17 | 貿易実務の目的、貿易実務の3段階 (契約の締結・準備・履行) | 立命館アジア太平洋大学 副学長 横山 研治 氏 |
| | 貿易英語入門 (E-mail 利用のビジネスコミュニケーション) | |
| 中級編 7/31 | 貿易実務の各団体における 個別の書類について詳細を解説 | 立命館アジア太平洋大学 副学長 横山 研治 氏 |
| 上級編 9/3 | ウィーン売買条約、インコタームズ 2020、商業信用状取引に関する慣例 と規則、スタンバイ信用状など最新 の貿易慣行を 30 近い事例で説明 | 立命館アジア太平洋大学 副学長 横山 研治 氏 |

② 非同期オンデマンド型オンライン貿易実務講座

| 講座名 | 内容 | 講師 |
|-------------------------------|--|---------------------------------|
| 貿易実務講座 ガイダンス編 1/25～3/12 | 貿易取引で決めるべき内容概論、インコタームズ決裁条件、貿易書類、運送と通関、決済と金融、日本の関税制度等 | (株)グローバル・ビズゲート 代表取締役 池田 隆行 氏 |

| | | |
|---|--|---------------------------------|
| 貿易実務講座 (書類作成) I/V P/1 編 1/25～3/12 | 貿易取引の流れと書類、Invoice の基礎知識、作成演習、Packing List の基礎知識 | (株)グローバル・ビズゲート 代表取締役 池田 隆行 氏 |
| 貿易実務講座 (書類作成) B/L S/I 編 1/25～3/12 | 船積作業の流れと書類、Shipping Instruction の基礎知識、作成演習、Bill of Lading の基礎知識、読み取り演習 | (株)グローバル・ビズゲート 代表取締役 池田 隆行 氏 |
| 実践編 3/15～26 | 1. 通関短縮に必要な注意点 2. 通関を短縮できるサービスや制度 3. 商社の活用と自社取引 4. 空路と海路の選択 | (株)グローバル・ビズゲート 代表取締役 池田 隆行 氏 |

※ 実践編はジェトロ北九州との共同開催

③ 国際ビジネスコミュニケーション講座

| | | |
|-----------------------|--|--|
| 多読による 英語研修 | 平易な英語冊子を多量に読み込み 英語力の向上を図る講座 (第1次研修 4/20 ～ 6/26) (第2次研修 7/13 ～ 9/18) (第3次研修 10/12 ～ 12/18) (第4次研修 1/12 ～ 3/22) | 北九州市立大学 基盤教育センターひびきの分室 准教授 岡本 清美 氏 |
|-----------------------|--|--|

(2) 協会の活性化(その他事業)

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、理事会については書面開催とし、通常総会は感染対策を実施しながら参加会員を限定した開催とした。また、会員相互の交流を促進する事業・会合や会議等については中止とした。一方で、オンラインによる会員企業との情報交換や、交流、商談機会への参画などを実施した。

事業報告附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。

令和3年4月

公益社団法人北九州貿易協会